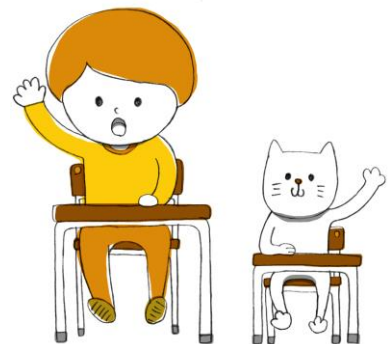


不安のない人生なんてありえないことで、私達は常に不安をいだきながら生きています。不安から逃れられないならば、不安とどう向き合っていくか。私の好きな作家の五木寛之氏は「不安は人間らしく生きようと思うころの余裕から生まれてくる質の高い感覚だ」と言っています。少し理解しにくい感覚ですが、人間らしく生きたいからこそ、不安をいただくということなのでしょう。健康に対する不安、老化の不安、経済的不安、将来が見えない不安、そのどれもが人間らしく生きることができなくなることから不安と言えます。また、彼はその不安が全て無くなってしまうと、人は何もなくなってしまうのではないか、逆に言えば、不安が力となって人を生きさせているのではないか、というのです。

そういえば、先日、中学三年生に、「受験に不安を感じている人はいますか」と問いかけると、全員が手を挙げました。不安を感じるということは合格したいからで、どうでもいいと思っているなら不安は感じないものですね。そこで皆に、「その不安を解消するにはどうしたら良いと思うか」と尋ねると、口々に「勉強する」と返ってきました。これが不安の力か、と思いました。受験に対して不安を感じていなければ、勉強はしませんよね。

先日の塾だよりでお話ししました質問会を、土曜日の午前10時～12時に、毎週のように開催しています。途中入塾の中学三年生で、1、2年の計算が曖昧な生徒がいることもあり、とにかく冬の特訓の前に計算のミスは無くしてほしいと願って勉強会をしています。参加は希望者としているのは、受け身の勉強ではなく、能動的な勉強姿勢になって欲しいからです。少しずつ勉強会に参加する生徒が増えてきました。先生も大変なのですが、生徒の熱意が私を動かしている気がします。



連絡事項

11月11日(土)私立中1・2、BrightEnglishClubはお休み。他のクラスは通常通り授業あります。

11月3日(金)、23日(木)の祝日は休塾です。なお、自習、ブロードバンドの受講は可能です。